

令和3年度 日向市水道事業会計決算の概要について

1. 総括

本市の上水道は、昭和25年4月に給水を開始し市勢の発展に伴う普及率向上と給水需要の増加に対応するため、昭和44年7月に権現原浄水場の運用開始、その後第6次までの拡張を経て現在の上水道が形成されました。

近年、給水人口は、少子高齢化をはじめとする社会情勢の変動に伴い減少しており、水道事業の主な財源である給水収益は逡減傾向にあります。一方で、水道施設の耐震化や老朽化対策は水道の安定供給のための重要な課題であり、更新事業をさらに推進する必要があります。給水収益の逡減と合わせて厳しい財政状況になっています。

令和3年度は、令和元年度から行った「日向市水道事業経営分析」の分析結果を基に日向市上下水道料金等審議会を開催し、料金改定が必要である旨の答申を受けました。

今後は、答申を踏まえた料金改定や、持続可能な水道事業を実現するために「日向市水道ビジョン」や「日向市水道事業経営戦略」に沿って健全経営に向けた取り組みを実施する必要があります。

2. 業務状況

令和3年度の上水道給水人口は54,438人で前年度より477人減少し、給水戸数も23,484戸で前年度より207戸減少しています。また、給水区域内普及率は98.87%で前年度並みです。

次に、本年度の年間総配水量は7,899,685 m³で前年度より104,886 m³減少し、年間総有収水量も6,939,084 m³で前年度より95,333 m³減少しています。また、有収率は87.84%で前年度を0.04ポイント下回りました。

区 分	令和3年度(A)	令和2年度(B)	比較 (A)－(B)	増減率(%)
1. 給水人口 (人)	54,438	54,915	△477	△0.9
2. 給水戸数 (戸)	23,484	23,691	△207	△0.9
3. 年間総配水量 (m ³)	7,899,685	8,004,571	△104,886	△1.3
4. 1ヶ月平均配水量 (m ³)	658,307	667,048	△8,741	△1.3
5. 年間総有収水量 (m ³)	6,939,084	7,034,417	△95,333	△1.4
6. 1ヶ月平均有収水量 (m ³)	578,257	586,201	△7,944	△1.4
7. 有収率 (%)	87.84	87.88	△0.04	-

3. 財政状況

本年度の収益的収支（税抜）において、収益は 1,105,525,277 円で前年度より 12,336,936 円減少し、費用は 991,780,042 円と前年度より 24,248,940 円増加しており、当年度純利益は 113,745,235 円で前年度より 36,585,876 円減少しています。

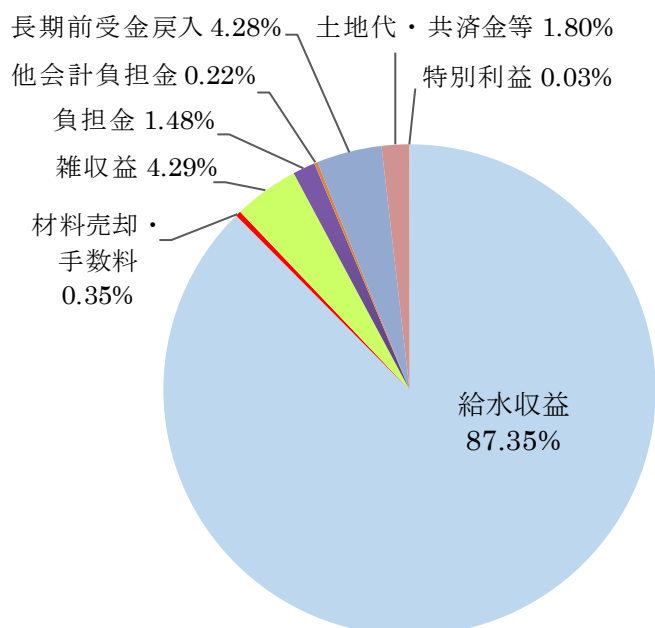
主な内訳として、収益では、給水収益が 8,426,128 円減少し、その他の営業収益は 4,615,577 円増加しています。

費用では、営業費用が 31,412,757 円増加しており、これは、主に委託料、固定資産除却費などの増によるものです。また、営業外費用が 7,329,242 円減少していますが、これは、主に企業債償還利息の減によるものです。

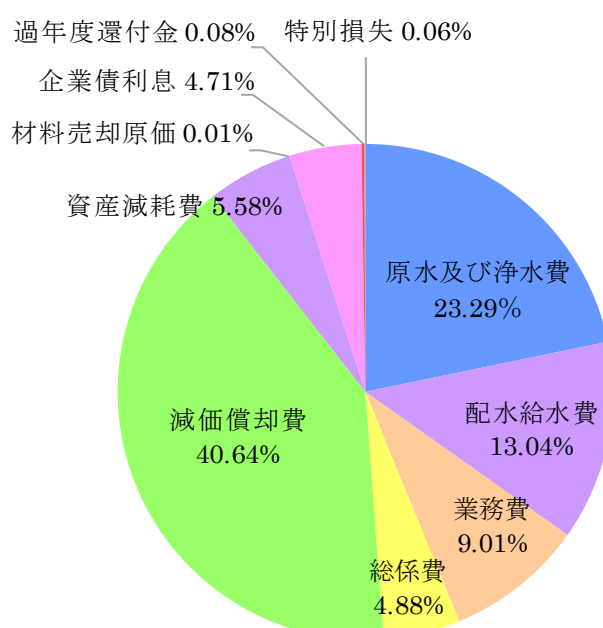
(単位：円、%)

区 分	令和3年度(A)	令和2年度(B)	比較 (A) - (B)	増減率
水道事業収益	1,105,525,277	1,117,862,213	△12,336,936	△1.1
営業収益	1,035,615,158	1,039,425,709	△3,810,551	△0.4
営業外収益	69,627,973	78,436,504	△8,808,531	△11.2
特別利益	282,146	0	282,146	皆増
水道事業費用	991,780,042	967,531,102	24,248,940	2.5
営業費用	942,627,743	911,214,986	31,412,757	3.4
営業外費用	48,575,209	55,904,451	△7,329,242	△13.1
特別損失	577,090	411,665	165,425	40.2
純利益（収益－費用）	113,745,235	150,331,111	△36,585,876	△24.3

収益的収入 構成割合



収益的支出 構成割合

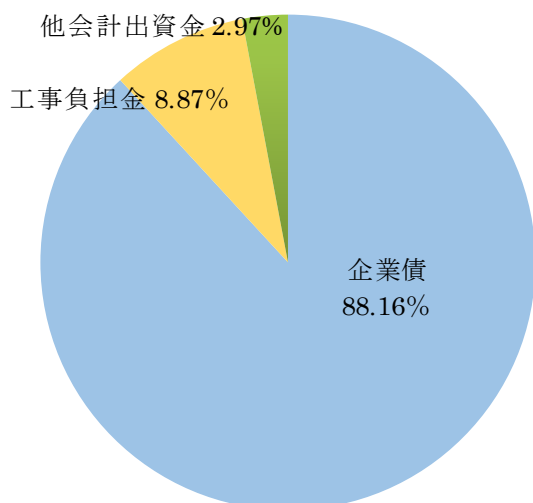


資本的収支（税込）においては、収入額 283,587,187 円に対し支出額は 886,690,523 円で、差引き収支不足額は 603,103,336 円となり前年度より 101,117,837 円増加しています。不足額については、損益勘定留保資金等で補てんしています。

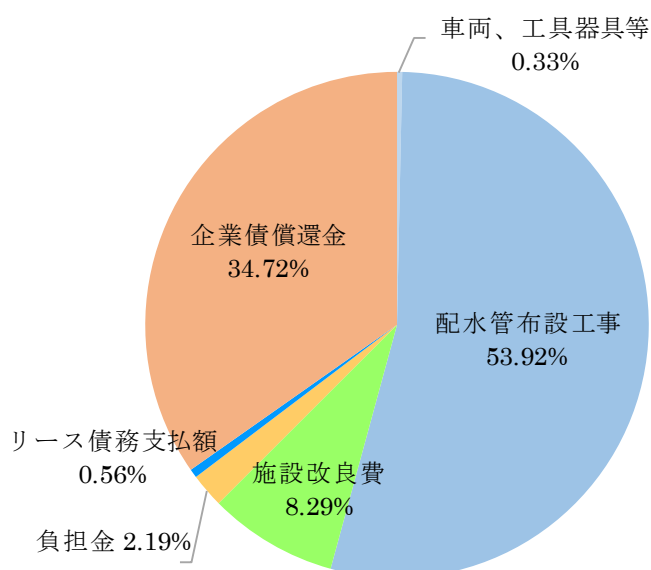
(単位：円、%)

区 分	令和3年度(A)	令和2年度(B)	比較 (A) - (B)	増減率
資本的収入	283,587,187	233,470,171	50,117,016	21.5
企業債	250,000,000	200,000,000	50,000,000	25
他会計出資金	8,425,121	12,127,099	△3,701,978	△30.5
工事負担金	25,162,066	21,343,072	3,818,994	17.9
国庫補助金	0	0	0	-
他会計補助金	0	0	0	-
固定資産売却代	0	0	0	-
資本的支出	886,690,523	735,455,670	151,234,853	20.6
建設改良費	578,860,394	389,048,907	189,811,487	48.8
企業債償還金	307,830,129	346,406,763	△38,576,634	△11.1
投資その他の資産	0	0	0	-
差引	△603,103,336	△501,985,499	-	-

資本的収入 構成割合



資本的支出 構成割合



4. 企業債の状況

令和3年度

(単位：円)

区分	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
上水道事業	2,950,056,834	250,000,000	307,830,129	2,892,226,705

